先端国際共同研究推進事業

Adopting Sustainable Partnerships for Innovative Research Ecosystem（ASPIRE）

**-----**

**Top研究者のためのASPIRE／TopチームのためのASPIRE**

**ASPIRE FOR TOP SCIENTISTS / ASPIRE FOR TOP TEAMS**

**申請様式
（Application Form）**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| * **応募タイプ** （応募を希望するタイプに1つ〇を付けてください）(Application type)

|  |  |
| --- | --- |
| Top研究者のためのASPIRE | TopチームのためのASPIRE  |
|  |  |

 |
| * **課題名**(Title of the Collaborative Research Project)
 |
| （日本語） |
| （英語） |
|

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 分野1 | 分野2  | 分野3  |
|  |  |  |

* **研究課題分野**（該当する分野の番号を1つ記載してください。複数記載の場合は関連が高い順に記載してください（3つまで））

(Research Filed (if the applicable research field across multiple fields, please list them in descending order of relevance (max 3 fields)))*※公募対象分野 (Target Field)：　①AI・情報 (AI and Information)、②バイオテクノロジー (Biotechnology)、③エネルギー (Energy)、④マテリアル (Materials)、⑤量子 (Quantum)、⑥半導体 (Semiconductors)、⑦通信 (Telecommunications)**※提案課題に対する審査は、本項目に記載された分野で行います。基本的には、申請頂いた分野1で提案された課題を審査しますが、審査者の判断により、分野2または3で審査する場合があります。* |
| * **日本側研究代表者** (Japan-based Principal Investigator)
 |
| 姓 | 例：科学 | 名 | 例：太郎 |
| Last Name | 例：Kagaku | First Name | 例：Taro |
| 年齢 | 　　　　才　（令和5年4月1日時点） |
| 所属機関名/部署名/役職 | （日本語） |
| Organization/Department/ Title | （英語） |
| 住所 | （日本語） |
| TEL |  |
| E-mail |  |
| 応募資格制限 | 本事業以外の競争的研究費制度等の応募資格制限 有／無　*※該当しない方を削除してください。* |
| * **相手国側研究代表者**（Counterpart-based Principal Investigator）
 |
| 相手国 |  |
| 名 | 例：デイヴィッド | 姓 | 例：サイエンス |
| First Name | 例：David | Last Name | 例：Science |
| 年齢 | 　　　　才　（令和5年4月1日時点） |
| 所属機関名/部署名/役職 | （日本語） |
| Organization/Department/ Title | （英語） |
| Address | （英語） |
| TEL |  |
| E-mail |  |
| 相手国側研究課題名 |  |
| 相手側FA名[[1]](#footnote-1) |  |
| 課題ID等 | *（Award No., Project ID, Acronym等各国FAにて付与されている課題を識別できるもの（申請中の場合は、申請番号等）* |
| 相手国側支援期間 | YYYY/MM/DD　～　YYYY/MM/DD　　 |
| 採択判明時期（申請中のみ） | YYYY/MM |

**概要（日本語・英語）　―350文字程度―**

**Project Summary of Proposed Joint Research/Survey –about 250 words–**

*※採択後のプレスリリースおよび、相手国の関係機関との情報共有に使用します。研究の概要及び頭脳循環の促進に資する若手研究者育成の概要を日本語・英語両方に記載してください*。

＜日本語＞

*本研究は・・・を目的とする。具体的には、日本側チームは・・・を行い、相手側チームは・・・を行う。両国チームによる研究を通して・・・が期待される。また、頭脳循環の促進のための・・・を通して・・・が期待される。*

＜English＞

*This collaborative research aims to… Specifically, the Japanese research team will... The XXX research team will ... Through collaborative and complementary research, and promotion of researcher mobility, this research is expected to...*

|  |
| --- |
| **※申請書作成時、このboxは削除ください。**この項目では、以下の観点から審査を行います。* + 1. 研究体制の妥当性・多様性
* 目的の達成や成果の創出を見据えた、専門性のバランスのとれたチーム構成になっているか
 |

**日本側チームの研究者(Researchers in Japanese Team)**（日本語）

**・日本側チームの構成概要**

*日本側研究チームがどのような専門性をもつ研究者によって構成され、どのような分野を網羅しているのか簡潔に記述して下さい（3行程度）。*

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **役割** | **氏名** | **機関名および部署名** | **役職** | **学位** | **専門分野** |
| 研究代表者 |  |  |  |  |  |
| 主たる共同研究者※ |  |  |  |  |  |
| 研究参加者 |  |  |  |  |  |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |

*※日本側研究参加メンバーのうち、研究代表者以外で、JSTと委託研究契約を締結し研究費を受領して研究を進める予定の方について記載。研究代表者と異なる機関に所属し、自身の所属機関において直接委託研究費を受領し執行する研究者が該当。*

**相手国側チームの研究者(Researchers in Counterpart Team)**(日本語または英語)

**・相手国側チームの構成概要**

*相手国側研究チームがどのような専門性をもつ研究者によって構成され、どのような分野を網羅しているのか簡潔に記述して下さい（3行程度）。*

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **Role** | **Name** | **Organization, Department** | **Title** | **Academic Degree** | **Area of Expertise** |
| Principal Investigator |  |  |  |  |  |
| （Researchers） |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |

|  |
| --- |
| **※申請書作成時、このboxは削除ください。**この項目では、以下の観点から審査を行います。* + 1. 日本側研究チーム及び相手国側チームの研究代表者（「TopチームのためのASPIRE」の場合は、「研究代表者・チーム」）の適格性
* 研究代表者は十分なマネジメント能力を有しているか
* 研究代表者（「TopチームのためのASPIRE」の場合は、チーム）は国際的なトップ研究コミュニティの中に入り込むことが期待される程の十分な研究実績を有しているか、または既に入り込んでおり十分な研究実績を有しているか
* 研究代表者（「TopチームのためのASPIRE」の場合は、チーム）は国際頭脳循環等を通して今まで若手研究者等の人材育成を実施した十分な実績があるか
* 本公募の趣旨に沿った研究活動を遂行する上で、十分な研究資源（研究資金、人的・物的資源等）を備えているか
 |

**日本側研究代表者の実績―5頁程度**

※「TopチームのためのASPIRE」の場合は、「日本側研究代表者・チームの実績」

|  |
| --- |
| * **研究者情報**
 |
| （１）URL：*※ORCIDの日本側研究代表者ページのリンクを貼り付けてください（ORCID IDをお持ちでない場合は、Publons、Google Scholarの研究者情報ページのリンクを貼り付けてください）。**＜Topチーム向け＞**※研究代表者に加えて、連携する研究代表者の名前及びORCIDのリンクを張り付けてください。**例）**研究代表者　名前　：　ORCIDリンク**連携する研究代表者　名前　：　ORCIDリンク**連携する研究代表者　名前　：　ORCIDリンク* |
| （２）研究代表者の経歴*※経歴（教育・研究、所属学会等の情報含む）を記載してください。* |
| （３）マネジメント能力*※本項目では、研究チームを統率するための十分な資質を有していることを、今までの実績も踏まえて自由に記述してください。* |

|  |
| --- |
| * **研究実績**
 |
| （１）研究実績概要*＜Top研究者向け＞**※本項目では、本事業で支援を受けるに値するTopの研究者として該当分野においてどのような実績を残してきたか、アピールするポイントを含めて研究における実績を簡潔に記述してください。**＜Topチーム向け＞**※本項目では、本事業で支援を受けるに値するTopのチームとして該当分野においてどのような実績を残してきたか、アピールするポイントを含めて研究におけるチームとしての実績を簡潔に記述してください。* |
| 1. 主要責任著者論文（10件以内）

*＜Top研究者向け＞**※優れた研究実績の裏付けとなる、研究代表者が責任著者として発表した論文及びそれぞれのSCOPUS引用回数を記述してください。記述にあたっては、当該研究業績を同定するに十分な情報を記載してください（論文名、著者名、掲載誌名、国際会議名、巻号、発表年、書誌情報等）。**※本提案に関連する論文3件に関しては、必要に応じて発表した論文にて明らかにしたことや研究提案者の貢献などアピールするポイントを簡潔に記載してください。**＜Topチーム向け＞**※優れた研究実績の裏付けとなる、日本側研究チームの参加者が責任著者として発表した論文及びそれぞれのSCOPUS引用回数を記述してください。記述にあたっては、当該研究業績を同定するに十分な情報を記載してください（論文名、著者名、掲載誌名、国際会議名、巻号、発表年、書誌情報等）。**※本提案に関連する論文3件に関しては、必要に応じて発表した論文にて明らかにしたことや日本側研究チームの参加者の貢献などアピールするポイントを簡潔に記載してください。* |
| 1. Top10%国際共著論文（10件以内）

*＜Top研究者向け＞**※研究代表者のTop10%国際共著論文を記載してください。記述にあたっては、当該研究業績を同定するに十分な情報を記載してください（論文名、著者名、掲載誌名、国際会議名、巻号、発表年）。使用するデータベースやTOP10％の定義方法、Top10％論文であることを認識できるエビデンスを明示してください。**※本提案に関連する論文3件に関しては、必要に応じて発表した論文にて明らかにしたことや研究提案者の貢献などアピールするポイントを簡潔に記載してください。**＜Topチーム向け＞**※日本側研究チームにおけるTop10%国際共著論文を記載してください。記述にあたっては、当該研究業績を同定するに十分な情報を記載してください（論文名、著者名、掲載誌名、国際会議名、巻号、発表年）。使用するデータベースやTOP10％の定義方法、Top10％論文であることを認識できるエビデンスを明示してください。**※本提案に関連する論文3件に関しては、必要に応じて発表した論文にて明らかにしたことや日本側研究チームの参加者の貢献などアピールするポイントを簡潔に記載してください。* |
| 1. 過去10年間の国際会議における基調講演・キーノート講演（10件以内）

*＜Top研究者向け＞**※過去10年間における主要な国際会議における研究代表者の基調講演・キーノート講演を記述してください。記述にあたっては、当該研究業績を同定するに十分な情報を記載してください（国際会議名、開催場所、日付等）。**※本提案に関連する国際会議3件に関しては、必要に応じて研究提案者の貢献などアピールするポイントを簡潔に記載してください。**＜Topチーム向け＞**※過去10年間における主要な国際会議における日本側研究チーム参加者の基調講演・キーノート講演を記述してください。記述にあたっては、当該研究業績を同定するに十分な情報を記載してください（国際会議名、開催場所、日付等）。**※本提案に関連する国際会議3件に関しては、必要に応じて日本側研究チームの参加者の貢献などアピールするポイントを簡潔に記載してください。* |
| （５）その他研究実績*※学術的な実績に限らず、当該分野において高い研究実績や国際ネットワークを有する等、本事業で支援を受けるに値する研究者・チームであることを示す根拠があれば自由に示して下さい**例）標準化への貢献、産学連携を通した社会実装、特許取得、重要な国際会議におけるチェア、海外著名大学での冠講義、等* |

|  |
| --- |
| * **過去10年間における国際人材交流実績**
 |
| *＜Top研究者向け＞**※研究代表者の過去10年間における国際人材交流の実績（若手研究者等の派遣や相手国側からの招聘、シンポジウムの開催等）及び交流による成果を記述してください。実績を記述する際には、人数や滞在期間、場所などの具体的な内容を含めてください。**＜Topチーム向け＞**※日本側研究チームにおける過去10年間における国際人材交流の実績（若手研究者等の派遣や相手国側からの招聘、シンポジウムの開催等）及び交流による成果を記述してください。実績を記述する際には、人数や滞在期間、場所などの具体的な内容を含めてください。* |

**相手国側研究代表者の実績―5頁程度**

*※基本的には相手国側研究代表者に関する記載のみで問題ありませんが、相手国側研究代表者以外に本提案に参画する主要な研究者に関して記載したい場合は、「研究者情報」「研究実績」の項目を増やして記載頂くことも可能です。*

|  |
| --- |
| * **研究者情報**
 |
| （１）URL：*※ORCIDの相手国側研究代表者ページのリンクを貼り付けてください（ORCID IDをお持ちでない場合は、Publons、Google Scholarの研究者情報ページのリンクを貼り付けてください）。* |
| （２）経歴*※経歴（教育・研究、所属学会等の情報含む）を記載してください。* |
| （３）マネジメント能力*※本項目では、研究チームを統率するための十分な資質を有していることを、今までの実績も踏まえて自由に記述してください。* |

|  |
| --- |
| * **研究実績**
 |
| （１）研究実績概要*※本項目では、本事業で支援を受けるに値するTopの研究者として該当分野においてどのような実績を残してきたか、アピールするポイントを含めて研究における実績を簡潔に記述してください。* |
| （２）主要責任著者論文（10件以内）*※優れた研究実績の裏付けとなる、研究代表者が責任著者として発表した論文及びそれぞれのSCOPUS引用回数を記述してください。記述にあたっては、当該研究業績を同定するに十分な情報を記載してください（論文名、著者名、掲載誌名、国際会議名、巻号、発表年、書誌情報等）。**※本提案に関連する論文3件に関しては、必要に応じて発表した論文にて明らかにしたことや研究提案者の貢献などアピールするポイントを簡潔に記載してください。* |
| （３）Top10%国際共著論文（10件以内）*※研究代表者のTop10%国際共著論文を記載してください。記述にあたっては、当該研究業績を同定するに十分な情報を記載してください（論文名、著者名、掲載誌名、国際会議名、巻号、発表年）。使用するデータベースやTOP10％の定義方法、Top10％論文であることを認識できるエビデンスを明示してください。**※本提案に関連する論文3件に関しては、必要に応じて発表した論文にて明らかにしたことや研究提案者の貢献などアピールするポイントを簡潔に記載してください。* |
| （４）過去10年間の国際会議における基調講演・キーノート講演（10件以内）*※過去10年間における主要な国際会議における研究代表者の基調講演・キーノート講演を記述してください。記述にあたっては、当該研究業績を同定するに十分な情報を記載してください（国際会議名、開催場所、日付等）。**※本提案に関連する国際会議3件に関しては、必要に応じて研究提案者の貢献などアピールするポイントを簡潔に記載してください。* |
| （５）その他研究実績*※学術的な実績に限らず、当該分野において高い研究実績や国際ネットワークを有する等、本事業で支援を受けるに値する研究者であることを示す根拠があれば自由に示して下さい**例）標準化への貢献、産学連携を通した社会実装、特許取得、重要な国際会議におけるチェア、海外著名大学での冠講義、等* |

|  |
| --- |
| * **過去10年間における国際人材交流実績**
 |
| *※研究代表者の過去10年間における国際人材交流の実績（若手研究者等の派遣や相手国側からの招聘、シンポジウムの開催等）及び交流による成果を記述してください。実績を記述する際には、人数や滞在期間、場所などの具体的な内容を含めてください。* |

**他制度での助成等の有無**

【注意事項】

・研究代表者および主たる共同研究者が、現在受けている、あるいは申請中・申請予定の国の競争的研究費制度(先端国際共同研究推進事業を含む)やその他の研究助成等(民間財団・海外機関を含む)について、研究課題ごとに、研究課題名、研究期間、役割、本人受給研究費の額、エフォートを記入してください。日本側応募者への応募にあたっての注意事項「第 4 章 応募に際しての注意事項」もご参照ください。

・記入内容が事実と異なる場合には、採択されても後日取り消しとなる場合があります。

・本提案課題を必ず１つ目に、次にその他研究課題を本人受給研究費(期間全体、総額)が多い順に記入してください。

・必要に応じて行を増減してください。

## 研究代表者：　氏名　（所属 役職）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **番号** | **制度名** | **受給****状況** | **研究課題名****(代表者氏名)** | **研究****期間** | **役割****(代表/****分担)** | **(1)本人受給研究費****(期間全体)****(2) 〃 (2025年度 予定)****(3) 〃 (2024年度 予定)****(4) 〃 (2023年度 実績)** | **2024****年度****ｴﾌｫｰﾄ****(％)** |
| 　- | 2023 ASPIRE FOR TOP SCIENTISTS / ASPIRE FOR TOP TEAMS | 申請 | 提案課題名（〇〇〇〇） | 2024.02－2029.03 | 代表 | (1) 千円(2) 千円(3) 千円(4) 千円 |  |
| (1) |  |  |  | － |  | (1) 千円(2) 千円(3) 千円(4) 千円 |  |
| (2) |  |  |  | － |  | (1) 千円(2) 千円(3) 千円(4) 千円 |  |
| (3) |  |  |  | － |  | (1) 千円(2) 千円(3) 千円(4) 千円 |  |

## 主たる共同研究者（１）：　　氏名　（所属 役職）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **番号** | **制度名** | **受給****状況** | **研究課題名****(代表者氏名)** | **研究****期間** | **役割****(代表/****分担)** | **(1)本人受給研究費****(期間全体)****(2) 〃 (2025年度 予定)****(3) 〃 (2024年度 予定)****(4) 〃 (2023年度 実績)** | **2024****年度****ｴﾌｫｰﾄ****(％)** |
| 　- | 2023 ASPIRE FOR TOP SCIENTISTS / ASPIRE FOR TOP TEAMS | 申請 | 提案課題名（〇〇〇〇） | 2024.02－2029.03 | 分担 | (1) 千円(2) 千円(3) 千円(4) 千円 |  |
| (1) |  |  |  | － |  | (1) 千円(2) 千円(3) 千円(4) 千円 |  |
| (2) |  |  |  | － |  | (1) 千円(2) 千円(3) 千円(4) 千円 |  |
| (3) |  |  |  | － |  | (1) 千円(2) 千円(3) 千円(4) 千円 |  |

## 主たる共同研究者（２）：　　氏名　（所属 役職）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **番号** | **制度名** | **受給****状況** | **研究課題名****(代表者氏名)** | **研究****期間** | **役割****(代表/****分担)** | **(1)本人受給研究費****(期間全体)****(2) 〃 (2025年度 予定)****(3) 〃 (2024年度 予定)****(4) 〃 (2023年度 実績)** | **2024****年度****ｴﾌｫｰﾄ****(％)** |
| 　- | 2023 ASPIRE FOR TOP SCIENTISTS / ASPIRE FOR TOP TEAMS | 申請 | 提案課題名（〇〇〇〇） | 2024.02－2029.03 | 分担 | (1) 千円(2) 千円(3) 千円(4) 千円 |  |
| (1) |  |  |  | － |  | (1) 千円(2) 千円(3) 千円(4) 千円 |  |
| (2) |  |  |  | － |  | (1) 千円(2) 千円(3) 千円(4) 千円 |  |
| (3) |  |  |  | － |  | (1) 千円(2) 千円(3) 千円(4) 千円 |  |

|  |
| --- |
| **※申請書作成時、このboxは削除ください。**この項目では、以下の観点から審査を行います。* + 1. 研究内容及び計画の妥当性と質の高さ
* 研究提案内容が該研究分野・領域において高い水準のものであるか
* 国際的に高い評価を得る研究成果の創出が期待できるか
* 相手国側研究チームと国際共同研究を実施することによる相乗効果が期待できるか
 |

**要旨：研究提案（日本語）―2頁以内**

**Abstract of Proposed Joint Research/Survey –about 2 pages**

|  |
| --- |
| 1. **背景（Background）**
 |
| *※本課題の重要性・国際共同研究を実施する必要性が分かるよう、科学技術上の要請、社会的要請や経済、産業上の要請等を適宜含めて記載してください。* |
| 1. **目標（Goals）**
 |
| *※(1)背景に対して本提案で目標とする部分が理解しやすいように、具体的な数値目標等を用いて記述してください。* |
| 1. **研究内容（Plan）**
 |
| *※研究内容を簡潔に記載してください。* |
| 1. **国際共同研究による相乗効果（Synergy Effects of International Collaboration）**
 |
| *※国際共同研究により(2)で記載頂いた目標を達成可能な理由を記載してください（本国際共同研究にて取り組む優位性含む）。* |
| 1. **期待される成果・展開（Expected Outcome）**
 |
| *※どのような国際的に高い評価を得る・科学技術上のインパクトのある研究成果の創出が期待できるかを具体的に記載してください。また得られた成果による社会貢献、知的財産の取得・活用、社会実装等含めどのような展開が期待されるか想定し得る範囲で具体的に記載してください*。 |

**共同研究の内容・計画（日本語）　－図表を含めて3頁をめどで記述の事－**

Project Description of Proposed Joint Research – about 3 pages–

*※国際共同研究の内容を具体的に記述してください。その際に、相手側研究チームと日本側研究チームの分担内容を明確にしてください。*

|  |
| --- |
| **※申請書作成時、このboxは削除ください。**この項目では、以下の観点から審査を行います。* + 1. 国際ネットワーク構築・拡大のための目標設定及び計画の具体性・妥当性
* 目標とする国際的なトップ研究コミュニティが明確に設定できており、本公募の趣旨に合致するものであるか
* 目標とする国際的なトップ研究コミュニティの構築・参画・発展を目的として、適切で具体的且つ実現可能な計画が立てられているか
* 国際ネットワーク構築・拡大のために十分な予算が確保されており、適切な予算計画がたてられているか
 |

**国際ネットワーク構築・拡大のための計画（日本語）　－2頁を以内で記述の事－**

Plans for building and expanding international networks in research field– about 2 pages–

*※本プログラムでは、国際的なトップ研究コミュニティの中に入り込み、安定的にそのネットワークを維持しつつ最新の研究開発活動に関与することを目的としています。国際的なトップ研究コミュニティの構築・参画・発展を目的として、本提案を通して国際的ネットワークを構築・拡大するための具体的な計画を記述してください。*

*※下記を必ず含めて記述してください。*

*a. 最終的にどのような国際的トップコミュニティへの参画を狙うのか、またはどのような国際的なトップコミュニティを作っていくのか、又は既に国際的なトップ研究コミュニティに参画している場合は、今後トップ研究コミュニティをどのように発展させていくことを目標とするのか記述してください。*

*b. aを踏まえて、本課題では課題終了時に具体的にどのようなネットワークが構築・拡大されている状態を目指すのか記述してください。*

|  |
| --- |
| **※申請書作成時、このboxは削除ください。**この項目では、以下の観点から審査を行います。1. 国際頭脳循環等の促進に資する若手研究者等の人材育成計画の具体性・妥当性
* 今までの国際頭脳循環等を通した若手研究者等の育成実績を踏まえて、適切な育成目標が設定されているか
* 十分な数の若手研究者等が参画する計画となっているか
* 効果的な若手研究者等の育成計画が立てられ、次世代のトップ研究者を育成するために適切な計画となっているか
* とくに、若手研究者の渡航計画及び海外からの招聘計画においては、渡航先・招聘先での役割や滞在期間等が具体的かつ明確であり、研究環境や研究機関の受け入れ体制は整っているか
* 個々の計画は、例えば派遣先、招聘先の受入れ体制等の準備、調整・協議が具体的に進捗しているなど、実現性の高い計画になっているか
* 若手研究者等の人材育成に十分な予算が確保されており、適切な予算計画がたてられているか
 |

**国際頭脳循環等の促進に資する若手研究者の人材育成計画（日本語）　－2頁以内で記述の事－**

Nurturing plan for early career researchers contributing to the promoting international researcher mobility– about 2 pages–

*※国際頭脳循環を促進し国際的なトップ水準の研究機会を若手研究者等へ提供するなど次世代のトップ研究者になることが期待される若手研究者等を育成するための具体的な計画を記述してください。*

*※下記を計画に盛り込むことを必須とします。*

*・若手研究者等を海外に原則1年程度派遣すること*

*・海外から若手研究者等を招聘すること*

*また、上記に関する計画は、対象人数や期間、渡航先・招聘先などを含む渡航・招聘にかかる具体的な研究計画および交流計画、渡航先・招聘先での受入体制、期待される成果等を必ず記載してください。*

*※計画には下記を必ず含めて記述してください。*

*a. 本プログラムでは国際頭脳循環を促進し国際的なトップ水準の研究機会を若手研究者等へ提供するなど次世代のトップ研究者になることが期待される若手研究者等の育成を目的としています。本目的を踏まえ、今までどのような方針・方法で若手研究者等の育成を実施し、その結果どのような成果があったか具体的に記述してください。*

*b. 今までの若手研究者等の育成実績を踏まえ、本提案を通してどのように若手研究者等が育成されることを目指すのか目標を記述してください。*

*c. 本提案を通して相手国側研究チームへの渡航やシンポジウムへの参加など育成対象して本課題へ参画予定の日本側若手研究者等の人数・所属（大学や研究機関名）・実施内容等を記述してください。*

**経費計画**（日本側にかかる経費のみをご記入ください。）

Budget Plan (Japanese Team)

**支出全体の内訳**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | **項目** | **金額（千円）** |
|  |  | **2023年度** | **2024年度** | **2025年度** | **2026年度** | **2027年度** | **2028年度** | 小計 |
| 直接経費 | 旅費 |  　 |  |  |  |  |  |  |
| 人件費・謝金 |  |  |  |  |  |  |  |
| 物品費 |  |  |  |  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |  |  |  |  |  |
| 間接経費（直接経費の30%） |  |  |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |  |  |  |
| 総額 |  |  |  |

*※支援期間は2024年2月1日～2029年3月31日とします。*

*※１課題あたりの支援期間での総額予算は5億円（直接経費の30%にあたる間接経費を含む）としてください。*

*（1課題あたり支援期間での直接経費の総額は、最大384,615千円となります。）*

**国際的ネットワーク構築・拡大や国際頭脳循環等の促進に資する若手研究者育成に係る費用**

*※上記支出全体の内訳の内、国際的ネットワークの構築・拡大や、国際頭脳循環等の促進に資する若手研究者等の育成を目的として使用予定の費用総額を記載してください（トップ研究者・若手研究者間のコネクション強化を目的としたWS開催や渡航費、渡航後に発生する費用、相手国側からの招聘かかる渡航費や滞在費、報酬など等が含まれます）。*

*※使用予定の直接経費総額の7割以上を国際的ネットワークの構築・拡大や、国際頭脳循環等の促進に資する若手研究者等の育成を目的とした使用用途としてください。*

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | **項目** | **金額（千円）** |
| 直接経費 | 旅費 |  |
| 人件費・謝金 |  |
| 物品費 |  |
| その他 |  |
| 小計 |  |
| 間接経費（直接経費の30%） |  |
| 合計 |  |
| 総額 |  |

**支出の概要**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | **項目** | **支出の概要（5年間）** |
| 直接経費 | 旅費 | *旅費について記載ください（目的、場所、人数等など簡潔に）* |
| 人件費・謝金 | *人件費・謝金について記載ください**(雇用費を記載する場合は、雇用の目的を簡単に記載してください)* |
| 物品費 | *設備費・消耗品費について記載ください* |
| その他 | *ワークショップ費用等その他費用についてご記載ください* |
| 小計 | － |
| 間接経費（直接経費の30%） | － |
| 合計 | － |

**備考欄**

*※公募要領別紙（日本側応募者への応募にあたっての注意事項」の第2章「選考における利益相反マネジメントの実施」の (2.2 PIの利益相反マネジメント、2.3 JSTの利益相反マネジメント を参照の上、「PIに関係する機関」を参画機関とする場合、もしくはJSTの出資先企業を参画機関とする場合には、この欄に申告。*

**研究代表者　記入用チェックリスト**

※法令等の遵守、人権の保護、知的財産取扱への対応について、提案内容に照らして各項目の該当／非該当を選択してください。該当する場合は「□」を「■」と記載してください。（複数選択可）

「その他」に該当する場合、内容を具体的に記載してください。

|  |
| --- |
| **法令等の遵守、人権の保護、知的財産取扱への対応** |
| （１）安全保障貿易管理に対する取組を必要とする研究 |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| [□該　当]※右欄の該当部分を「■」※複数選択可 | 試料、装置や情報を相手国・地域に持ち出し、提供する予定である□　リスト規制、キャッチオール規制に該当しない□　リスト規制に該当し、適切に輸出措置を行う　　（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□　キャッチオール規制に該当し、適切に輸出措置を行う（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （２）生物遺伝資源等利用に伴う各種規制に対応する必要がある研究 |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| [□該　当]※右欄の該当部分を「■」※複数選択可 | 遺伝資源を含む試料等を相手国・地域に持ち出し、提供する予定である日本国内で遺伝子組換え生物等を用いる際の規制措置に該当する□　カルタヘナ法を遵守し、各種申請を適切に行う　　（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□　名古屋議定書の国内措置であるABS指針に従う　　（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□　その他（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （３）個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究 |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| [□該　当]※右欄の該当部分を「■」 | 個人情報を伴う調査・研究等を実施する予定である□　個人情報保護に関する法律を遵守する　　（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （４）知的財産等の取扱に対する配慮が必要な研究 |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| [□該　当]※右欄の該当部分を「■」※複数選択可 | 試料や装置、研究情報や結果を相手国・地域と共有する予定である□　国際共同研究契約を締結する□　秘密保持契約を締結する□　物質移動合意書を締結する□　その他（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （５）・生命倫理及び安全対策に対する取組を必要とする研究・人権及び利益の保護の取扱いに対応する必要がある研究・社会的・倫理的配慮を必要とする研究 |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
|  [□該　当] | （　　　　　*該当する場合、研究内容および対策への取り組み**について具体的に記載ください*） |

**上記のとおり相違ありません。**

**20XX年　　月　　日**

**（所属機関名）**

**（役職）　　　　　　　　　（氏名）**

安全保障貿易管理上の取組、生物遺伝資源等に関する規制への対応、個人情報の取扱、生命倫理・安全対策などについて想定されるリスクの評価と法令上必要な手続きを履践することに加え、必要に応じて学内等の倫理委員会を開催し承認を得る旨の確認書を、申請書とともにJSTに提出してください。やむをえない事情などにより、確認書の提出が公募締切に間に合わないと見込まれる場合は、事前にaspire@jst.go.jpまでお問い合わせください。
公印は省略可能です。各機関において定められた手続きによって省略してください。省略する場合は本頁の右上に機関における文書番号を記載願います。

令和　　年　　月　　日

**確認書**

国立研究開発法人科学技術振興機構　御中

 　　 （研究代表機関）

 　 機関名

 　 機関長名 　　　 公印

先端国際共同研究推進事業（ASPIRE）に提案する下記の研究提案が採択された場合、研究実施にあたり、安全保障貿易管理上の取組、生物遺伝資源等に関する規制への対応、個人情報の取扱、生命倫理・安全対策などについて想定されるリスクの評価と法令上必要な手続きを履践することに加え、必要に応じて学内等の倫理委員会を開催して承認を得ることを研究機関の責任として確認します。またそれらのための適正な管理を行う環境や体制を整えます。

記

○提案課題名　　　　「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」

○研究代表者　　　　　所属部署

役　　職

氏　　名

1. 相手国側の資金配分機関（FA : Funding Agency）や研究機関等の名称 [↑](#footnote-ref-1)